学校番号	３０８

令和８年度　保健体育科

教科	保健	科目	保健	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	大修館書店「新高等保健体育」　（保体 702）						
副教材等	新高等保健体育ノート						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・健康課題について、他の人と意見交換をして、データや資料に基づき分析し整理しましょう。
・健康の考え方や生活の質の向上に向けて、個人や社会の取り組みを模索し、ヘルスプロモーションの考え方を踏まえて課題解決方法を整理しましょう。
・自他や社会の課題解決には、一人一人の適切な意思決定や行動選択が重要であることを理解し、適切に課題解決に取り組めるようにしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
今後の人生に生きる、健康の保持増進の知識を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
自己と他者の意見を比較したうえで、適切な意思決定・行動選択を行うことができる。
【学びに向かう力、人間性等】
自己の生活や今後の人生に結び付けて学習に向き合う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・健康を保持増進するためには、健全な価値観や規範意識など個人への働きかけ、及び法的規制や行政的対応など社会環境への対策も必要であることを理解して発言し、記述している。 ・健康の考え方や安全な社会の形成についての情報を正しく分析し、理解したことを発言し記述している。	・自他や社会の健康課題解決方法やその理由について、積極的に話し合い、情報を整理してノートなどに記述し、筋道をたてて説明している。 ・事故やけがの発生メカニズムを学び、その対処法について実習を通して整理し、安全に対して個人的・社会的な取り組みを説明している。	・健康課題とそれらへの対策やヘルスプロモーションの考え方の基づいた健康を支える社会づくりを理解し、主体的に取り組もうとしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深め、改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	現代社会と健康	①日本の健康課題の変遷 ②健康の考え方と成り立ち ③ヘルスプロモーションと健康に関わる環境づくり ④健康に関する意思決定・行動選択	a: 個人や集団の健康への考え方の変化や、健康の成立に関わっている主体要因・環境要因について、理解したことを発言し記述している。 b: 健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連づけたりして、自他や社会の課題を発見している。 c: 健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている	期末テスト	ワークシート・期末テスト	グループワーク・ワークシート・授業観察
	安全な社会生活	⑤応急手当の意義と救急医療体制 ⑥心肺蘇生法 ⑦日常的な応急手当	a:応急手当の目的について理解したことを記述している。また、その手順や方法を身につけるとともに、自ら進んで行う態度が必要であること、更に社会の救急体制を適切に利用することが必要であることについて理解したことを発言し記述している。 b:応急手当について、安全に関わる原則や概念を基に整理し、個人及び社会生活と関連付けて、自他や社会の課題を発見している。 習得した知識や技能を実習で発揮できるようグループの中で整理している。 c: 応急手当の重要性と課題解決学習について、主体的に取り組もうとしている。 心肺蘇生法について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている	期末テスト	ワークシート・期末テスト	グループワーク・ワークシート・授業観察

2	現代社会と健康	⑧現代における感染症問題 ⑨感染症の予防 ⑩性感染症・エイズとその予防	a:感染症は、時代や地域によって自然環境や社会環境の影響を受け、発生や流行に違いがみられること、また新たな病原体の出現、社会意識の変化等によって、新興感染症や再興感染症の発生や流行がみられることについて理解したことを発言し記述している。 b: 現代の感染症と予防について健康に関わる原則や概念を基に整理し、個人や社会生活と関連づけて課題を発見している。 c: 現代の感染症と予防について、課題解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	期末テスト	ワークシート・期末テスト	グループワーク・ワークシート・授業観察
	現代社会と健康	⑪生活習慣病の予防と回復 ⑫身体活動・運動と健康 ⑬食事と健康 ⑭休養・睡眠と健康 ⑮がんの予防と回復 ⑯喫煙と健康 ⑰飲酒と健康 ⑱薬物乱用と健康	a:生活習慣病のリスクを軽減し予防するために必要な習慣や事柄について、理解したことを発言し記述している。 b: 生活習慣病の予防と回復について、健康に関わる原則や概念を基に整理し、個人や社会生活と関連づけて課題を発見している。また、習得した知識を基に自他の生活習慣や社会環境を分析し整理している。 c: 生活習慣病とその予防について、課題解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	期末テスト	ワークシート・期末テスト	グループワーク・ワークシート・授業観察

3	現代社会と健康	⑲精神疾患の特徴 ⑳精神疾患への対応	a:精神疾患は基盤となる機能障害などが原因となり、精神活動が不全になった状態であることを理解し発言記述している。 b:精神疾患の予防と回復について、原則や概念を整理し、自他及び社会課題を発見している。習得した知識を基に個人の取り組みや社会的対策を整理し、それについて話し合ったり、ノートに記述したりして説明している。 c:精神疾患の予防とその回復について、課題の解決に向けた学習に取り組もうとしている。	期末テスト	ワークシート・期末テスト	グループワーク・ワークシート・授業観察
	安全な社会生活	㉑事故の現状と発生要因 ㉒交通事故防止の取り組み ㉓安全な社会の形成	a:事故は、様々な場面において発生していること、発生には、人的要因・環境要因などが関連していることについて、理解したことを発言・記述している。 b:安全な社会づくりについて、事例から安全に関する情報を整理し、環境整備に応用している。 c:安全な社会づくりについて、課題解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	期末テスト	ワークシート・期末テスト	グループワーク・ワークシート・授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度